

# JR東海ユニオン静岡



Japan Railway Tokai Workers Union Shizuoka



JR東海ユニオンホームページ <https://union.jrtu.jp>

発行者 半田 健介  
編集者 鈴木 亮  
掲示期間： 1月31日

2023年1月1日

No.363

新年あけましておめでとうございませす。組合員・ご家族の皆さまにおかれましては、新しい年を穏やかに迎えられたことと思います。年頭にあたりご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、秋の全職場総対話行動について、3年ぶりにすべての職場において全体集会型で開催できたことは感慨一入でした。この2年間は各級役員同士のヒアリング形式での総対話となっていました。分会役員の皆様には事前の意見集約に大変なご苦勞をお掛けしただけでなく、意見に対するフィードバックがなかなか上手くできない点にも悩ましい課題として浮き彫りになり、ヒアリング形式での総対話に限界を感じていました。今回はその場で組合員とのキャッチボールができたことで、その意見の本質を知り、温度を感じ、それに対して真摯に回答することで芽生える信頼関係が再び構築できたと思っています。ようやく本来のあるべき姿(活動)に戻ってきたという実感が湧きました。

一方で、本年も自然災害に翻弄された一年でありました。とりわけ9月は落雷被害や23日から翌日にかけて襲った台風15号では、県内各地が記録的な大雨に見舞われ甚大な被害を受けられたことになりました。まずは被災をされた組合員とご家族の皆様から心からお見舞いを申し上げます。静岡支社管内の設備にも多くの被害が発生したわけですが、組合員をはじめ、

## 謹賀新年

関係会社の方々の昼夜を問わない懸命な作業のおかげで、早期に復旧することができました。これは組合員の頑張りの賜物以外なものでもなく、「静岡の底力」を感じることができました。こうした異常時対応が多く発生した9月には、非常に残念な事象が発生してしまいました。20日東静岡駅構内においてJR東海ユニオン組合員の方々が業務中、高所から墜落され、お亡くなりになるという大変痛ましい事故が発生してしまいました。衷心より哀悼の意を捧げますとともにご家族の方々に對して心からお悔やみ申し上げます。第2です。組合員と家族の幸せの実現を標榜する私たちにとってこのような事故は痛恨の極みであり、二度とあってはならないことだと重く受け止めています。この事故と関連しているわけにはありませんが、昨年はお亡くなりになる組合員ご本人様が急増してしまいました。改めて命の尊さを痛感した年となりましたが、労働組合としてできることを愚直に行い、こうした悲しい事象をなくしていくことを誓いたいと思います。

さて、昨年末に会社は業務改革を掲げ、10年から15年をかけて大規模なコスト削減をしていく旨の発表がなされました。私たちはこの大きな施策に對して「安全の確保」「雇用の確保」「大規模な系統間異動の回避」「輸送力の確保(経営の安定)」の4点を守らなければならない重要な項目で

静岡地本執行委員長

年頭のご挨拶

あると主張しています。今後個別具体的な施策が提案されると予想されますが、こうした一つひとつの施策に對して私たちは会社に對してとことん議論を挑んでいく所存です。そのためにもこれまで磨き続けてきた全職場総対話行動をはじめとした組合員から発せられる意見に立脚した主張をしていきます。

「UNION FUTURE ↓ 2027」に基づく運動は、すべての機関が「やるべき活動をきっちりやるべきこと」の第一歩は「対話」です。各級機関役員は職場の仲間の意見に對して「大きな耳」と「優しい目」をもって対応してほしいと思っています。そして組合員個々はしっかりと意見をあげる。対話から得た情報をそれぞれの機関で執行委員会等を活用し共有する。こうした取り組みを繰り返し実践していきましょう。新しい一年がスタートしました。皆様とご家族が健康で生き生きと生活できることをご祈念申し上げます。今年も一年よろしくお願ひします。ともに頑張りましょう。

2023年 1月 吉日

JR東海ユニオン静岡地方本部  
執行委員長 半田 健介

# 基調講演開催！！

## ～静岡支社の現状とユニオンに期待すること～

2022年12月3日に静岡労政会館において、J R 東海静岡支社管理部城戸管理部長より「静岡支社の現状とユニオンに期待すること」と題しまして基調講演を賜りました。決算については純損益ベースで単体904億円、連結969億円の黒字となりました。ご利用状況についても、新幹線はコロナ禍以前の平成30年度比で67%、在来線は特急で69%、普通列車で80%となり、昨年度に比べて各種指標も改善傾向にあり、お客様は徐々に戻ってきているが、地政学的なリスクやコロナの感染再拡大など、足元の状況は楽観できない。我々自身がしっかりと感染防止に努めながら、引き続き更なる「収益の拡大」に注力し業績の改善を図っていく。

最後にユニオンの皆様に期待したいのは、当社における仕事のやり方が大きく変化する今こそ、「世話役活動」というユニオンが大切にしている役割を十分に発揮してもらいたい。と、激励の言葉を頂きました。



▲城戸管理部長による基調講演



▲真剣に耳を傾ける分会長の皆様



### ～静岡地本広報部よりお知らせ～

本部広報部からのアンケートのご協力ありがとうございました。課題解決に向け今後の活動に活かしてまいります。随時、変更は受け付けていますが、定期的に分会大会の頃に部数等の変更の有無を確認いたしますので、今後よろしくお願い致します。

### 第38回定期地本委員会開催

日時：2023年2月11日（土）

13：30～17：00

場所：レイアップ御幸町ビル

6-D会議室

参加者：地本執行委員・特別執行委員  
地本委員

## 行事予定

### 1月

7日（土）地本第7回執行委員会

10日（火）本部・地本「2023新春賀詞交歓会」

### 2月

11日（土）地本第8回執行委員会  
第38回定期地本委員会

22日（水）地本第2回事業担当者会議

## 共済勉強会開催

共済については  
HPもチェック！



将来にわたる会社の発展と組合員、家族の幸せ実現のために

下までスクロール



共済  
はじめての方へ共済制度とは？  
定年退職前の共済手続きについて  
共済のお知らせ

12月3日（土）静岡労政会館にて「共済勉強会」を開催しました。

2023年7月1日に「交運共済」から「こくみん共済coop」へ契約移転に伴う、案内方法や注意点などを各級機関役員で共有しました。

契約変更（継続）が必要な組合員については、交運共済より、案内のパンフレットが「ご自宅」に、届きますので、**必ず開封**して頂き**必ず返信**をよろしくお願いいたします。

書類到着：2023年1月中旬

【担当】

静岡地本 総務・事業



伊藤大輔 執行委員